

平成27年度 まちづくり 懇談会

2月23日、29日(うち4日間開催)にわたり、まちづくり懇談会を8会場で開催し、4町内(西町、緑町、仲町、元町)合同会場では若者たちの要望や意見を聞くため、各青年部の皆さんにも参加いただきました。懇談会の結果は、次のとおりです。

Q II 質問 A II 回答・考え方
□ 町民からの意見、要望
参加人数、延べ87人

総務関係

◆防災・救急関係

Q 5線と道々の交差点右側に消

火栓があり歩道が除雪できないため、見通しが悪くなっています。交通量も多く、事故もあつたので、消火栓を移設してもらえませんか。また、旭川建設管理部士別出張所で設置した街灯も、見通しを悪くしています。

A 消火栓が移設可能か検討します。

◆バス停留所関係

Q バス停留所の除雪をどう考えているのか教えてください。

A バス停留所の除雪は、地先や地域の方にお願ひしており、雪はねをしていたいただいている方もさまざまなので、画一的な話は難しいと考えています。

□ バス停留所を移設する場所は、地域の自治会に相談してほしいと思います。

Q 今年は積雪が多く、バス停留所の雪はねをしているところがほとんどありません。開発建設部あたりに頼んで除雪してもらえないですか。埋まったり、ガラスが割れているバス停留所もあります。

A 乗車しないバス停留所は、除雪されていない可能性がありま

すので、調査し、付近の住民と相談して移設するようにします。

◆公共施設関係

Q 旧5区の公園のトイレの水道を撤去する方向で考えていると聞きました。眺望の丘のバス停を見に来た観光バスや常時ではありませんが公園の利用者がいるので、水道を修繕した方が良くと思います。

A 水飲み場は、漏水で使用できないので、トイレも含めて西地区の代表の方と協議させていただきたいと思います。

Q 南剣淵公園の遊具のプラスチックのチェーンが劣化してきて、握ったら手を切りそうな状況です。

A 公園の遊具は、老朽化が進めば撤去していくという考えでいます。

Q 4、5区の合併時、旧5区体育館をどうしていくか相談しましたが、その後10年が経過し、建物の老朽化が進んでいます。現在は薪などを入れていますが、役員の世代交代が進んでいるので、一度確認させてください。

A 老朽化してきているとのこと

です。今後地域内で十分相談いただいて、対応について検討したいと思います。

Q 東地区農業研修館横の体育館が築54年経過していますが、モルタルがはがれたり、床の破損がひどくなってきました。また、体育館をこのままにしておくのは、道の駅やドッグランがあり、景観上よくないと思いますが、利用する方向で考えてほしいと思います。

A 破損箇所は確認し、住民の意見があれば聞いて検討したいと思います。

Q 旧西岡小学校のグラウンドは避難場所になっていますが、砂利も多く、使いみちがないような状況です。町はこのままの状態にしておくのですか。

A 雑種地でグラウンドにはならない状況です。駐車場として使うのであれば、舗装は難しいですが砂利の転圧など必要であればご相談させていただきます。

◆ふるさと納税関係

Q ふるさと納税のしくみがよくわからないので、同窓会などの集まりで説明、紹介できません。

町にふるさと納税しているんですよね。

A 広報にふるさと納税のパンフレットを折り込みますのでご覧ください。

◆番号制度関係

Q マイナンバーのセキュリティの問題や間違いが起きた際の責任先や補償について教えてください。

A 行政が番号を利用するのは、税・社会保障・災害時などの必要最低限に限られています。個人から収集した情報は、金庫に保管し、使用後はシュレッダーにかけるなどして、情報漏えい防止に万全を期します。

Q 個人番号カードは必ず申請しなければなりませんか。また、更新されますか。

A 強制ではありません。ただ、行政手続きの際、本人の負担や時間の短縮につながるため、上手に利用してもらえればと考えています。個人番号カードの更新は、顔写真が添付されているので、赤ちゃんから成人するまでは5年毎、成人後は10年ごとの更新になります。

Q 番号がわからなくなったり、紛失した場合は再交付できますか。また、虚偽の申請があった場合はどうなりますか。

A 通知カードは500円、個人番号カードは800円で再発行できます。盗難にあった場合は番号の利用を停止するため、役場に連絡願います。また、虚偽の申請は、窓口で本人確認のうえ交付しますので問題はないと考えています。

Q マイナンバーのメリットとデメリットを教えてください

A 平成29年から各市町村のデータ連携がはじまりますので、町民の方は各種手続きで添付していた所得証明、住民票などの書類が省略できるようになります。また、個人番号カードを作った方は自宅のパソコンで自分の情報が、どこに提供されたか確認できるようになります。マイナンバーに関する詳しい内容やご質問につきましては、出前講座やサロンを利用するなど、必要に応じてご相談ください。



◆その他

Q 昼のサイレン吹鳴がなくなり、正午の時間がわからないので、方法は問いませんがお昼を知らせてもらえますか。

A 既存のチャイムは著作権があり難しいですが、現在、時報メロディを作成中です。17時の帰宅放送の声も変える予定です。

Q 着付などの習い事をするために、ふれあい健康センターを日曜日の午前中だけでも開放してもらえますか。

A 管理人を置く関係がありますので、町民センターに集約してもらっています。和室の利用なら女性研修室が使えなくても職員休憩室が利用できますので、お問い合わせください。

Q グループ制のせいか、戸籍の職員はいるのに来てくれず声

もかけてこない。町外のお客さんは、自分のところの役所と違うと言っていた。小さなことかもしれないが意識改革に取り組んでほしい。

A 職員の指導を行います。

Q 自治会の補助金増額の検討はどうなりましたか。

A 自治会活動推進交付金を自治会当たり1万5千円増額します。

Q 町のバランスシートは作成していますか。

A 作成しなくてはならなくなりましたので、現在、作成しています。

Q 将来の剣淵をどうしたいというテーマで自由な意見を交換することもよいと思います。現実的には財政問題はありますが。

A まちづくり懇談会では主要事業、次年度予算、意見交換などを行っています。さまざまなテーマがあり、出前講座もありますのでご検討ください。

Q まちづくり懇談会へ行っても変わらないという声や、参加者が少ないので、町民の意見の集約になっていないと思います。参加者を増やす方法を考えて下

さい。

A 新聞折り込み、町内回覧や防災無線放送を通じて呼びかけを行っていますし、たくさんの方に参加してほしいと思っています。

Q 役場がすること、住民がすることは違うし、住民も自分でできることは自分でする時代、何でもかんでも頼むのは難しいと思います。豊かに楽しく暮らせるよう住民も役場も協力できたらと思います。

A 改善できることはすぐ対応していますが、予算の関係もあり、優先順位をつけながら対応しているのが現状です。

Q 町長の公約の達成率と達成できていない理由、今後の計画、方針、戦略について教えてください。

A 町民が主役という観点で考えることを基本としています。ただ、それぞれの立場や課題がありますので、一つずつクリアできるようにしていきます。今できないことも2〜3年後に結果が出るように、種をまいてきました。一度に全てができるわけではないので、一つ一つの事を

つなげて、全体的に動くよう事業を行ってまいります。

農業は、所有面積が大きくならざるを得ない現状があるので、効率や農業技術が求められる時代と感じています。土づくり、流通の感覚も大事になってきます。どのように流通に乗せていくか、農業の多様性の問題など連携をとりながら行ってまいります。

商工業では、技術的に続けていくべき業種、技術がないと成り立たない業種を伝承する必要がありそうですし、経営者も会社を未来に残すことを考えてほしいです。中小企業等UIJTアーン者就業奨励金など予算化してまいりますので、継続できる環境づくりを整えてまいります。

□ 中学校を卒業してから剣淵を離れていましたが、退職後、剣淵と札幌の振り子住民をしています。剣淵が好きで、可能な限り剣淵にいたいと思っています。行政中心だと住民の反発が出ますが、住民主導で行政がサポートするとうまくいく例が多いと思います。

Q 役場職員の人数が減りすぎて、

一部の役場職員に負担がかかりすぎているように見受けられます。必要な国の補助を見直し出すことが出てきているのではと心配しています。人員配置や能力不足などあるのかもしれないが将来的なことも考えてほしいです。

A 一部の多忙な部署は把握していますが、定員数と行政改革との兼ね合いがあります。

農業関係

◆農業対策・特産品関係

Q にんじんの作付けがなくなつたため、にんじん工場が閉鎖されましたが、地域再生協議会が新しい作物などのビジョンを示す必要があると思います。

A 過去には、ユリ根など諸条件により作付けが減少する作物もありましたし、取引先も大口を好みます。平成28年度の重点項目の一つの地域ブランドを活かした産業の振興の中で考えていく必要があると思っています。

Q じゃがいもプロジェクトはまだ行われていますか。

A じゃがいもプロジェクトは平

成27年度で終了し、新年度で「けんぶち農業ブランド化推進事業」でじゃがいも、アスパラやニラなどを含め剣淵町のPRを行っています。

Q 種芋は5年前くらいから不足気味で、数が足りなく、はね品のクズの種芋を5割増しで買わなければなりません。剣淵の種芋農家は減っていくと思うし、種芋を何とかしてほしいです。

A JA北ひびきに話を聞いていますが、手間がかかることから、引き受けてくれる農家はなかなか見つからないようです。JA北ひびきで、継続的に各農家に呼びかけを行っています。

Q 現在の農業機械のGPSの誤差が30センチになっています。町内複数個所にアンテナを設置し、30万円程度のRTKというGPSを設置すれば誤差が2〜3センチになります。町で設置してもらえますか。

A 昨年、測量関係の会社に確認したところ、GPSの設置に500万円と聞いています。農業委員との懇談では、小型ヘリコプターとドローンの話もあり、近いうちに計画を立てていく必要が

あると思っています。

◆土地改良事業関係

□ 10年〜20年後には、農家人口が半分になり、農地の所有面積が倍になったり、機械も大型化するなど大規模農業が予想されますが、現状では、十勝地方のような大規模農業は展開できません。中山間地域総合整備事業などで畦畔をなくしてはいけなとか、耕作放棄地の問題など規模拡大の障害もあり、これらの農業スタイルを考えてほしいと感じています。

□ 西原地区は、基盤整備後35年経過し排水状況が悪くなっており、道営事業以外は暗渠工事1メートル当たり75円の補助をもらっています。土地改良事業の重要性から、継続的に負担軽減となる補助金を検討してください。

Q 基盤整備を40年やってきたが、後継者が増えていないのに、基盤整備のやり方が同じでは能力が上がらないと思います。作業しやすくなるような内容に変えられませんか。

A 国の方針で、田の畦畔を残す

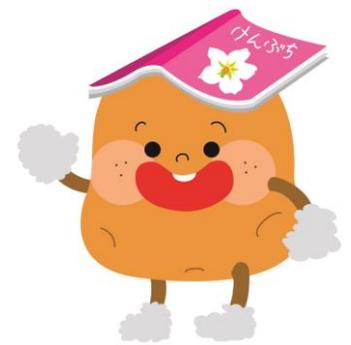
ことで作業効率が悪いので、農林水産省に農家の声を届けていきたいと思っています。

Q 土地改良事業を継続してほしいが、T P Pの関連があり、新規はどうなっていますか。

A T P P関連予算の配分があり、予算額は上がり一昨年のレベルに戻りました。ただし、新規地区を立ち上げないと対象にならず厳しい状況です。スタートしたばかりの西地区も要望の30%しか補助されないため、既に期間の遅れが発生しています。東地区も40%しか補助金が来ていません。

Q 剣和幹線補修の国の補助率が変わって、町の負担が増えると言われていますが、受益者負担が増えないようにお願いします。

A 国のガイドラインが3%から4.5%に変わると旭川開発建設部、土地改良区からも聞いています。支払いは32年から始まります。



じゃがプロマスコットキャラクター「ぶっちいーも」

◆担い手関係

Q 下川町では宿舍を建設していますが、剣淵ではしないのですか。

A 独身者だと研修終了後に帰る方もいますので、既婚世帯を支援する方法もあります。新規就業奨励金の場合は月額3万円を支援しています。農業研修は夏しかできないので、冬のカリキュラムをどう作っていくのかなど模索中です。

◆その他

Q 農業委員が公選から町長指名に変わり、各種団体の推薦もなくなるというのを聞いています。農業委員は大事な職務があるので、地区から選出したいと思いますが、町長はどのように考えていますか。

A 町長の選任とありますが、地

域や人選の考えを網羅し、農業委員自ら研究したり、先進地などを参考に、バランスのとれた公平な選任を考えます。

◆まちづくり関係

□ 地域おこし協力隊が、多くの町民と交流できる機会をつくり、町の雰囲気を知ってもらうことも大切だと思います。

Q 北海道日本ハムファイターズ市町村応援大使事業について、決まっていることはありますか。一年間剣淵町をPRするチャンスだと思えますので、中田弁当を作るなど有効活用してほしいです。

A シーズンが終了後、トークショー、8月には球団が応援観戦シートを用意してくれると思いますので早目に周知します。肖像権や有料の事例もありますが、具体的な案があれば担当の町づくり観光課までご相談ください。また、現在、ジモトートの申し込みが行われており、20万円集まれば地元オリジナルで選手の缶バッジもついたトートバッグが購入できますので是非申し込

みください。

Q 古民家を改修して住みたいという町外の人がいした場合、住宅新築・改修促進助成事業補助金だけでは足りないと思います。増額できませんか。

A 過去に、雪が多くて住めないと出ていかれた方もいますので、現状の補助金を活用していただければと思います。



◆第三セクター関係

Q レークサイド桜岡温泉保養施設から、町民ヘチラシを配布したり、自治会などにも宣伝する必要があると思います。

A 町内、自治会等にPRします。
Q レークサイド桜岡温泉保養施設の今年度収支はどうなりますか。

A 会社全体の今期の赤字は600

万円程度と見込まれています。うち、燃料費が下がり経費節減400万円、また、道の駅は1,600万円の黒字の状況です。

Q レークサイド桜岡温泉保養施設を利用した町外の方から、料理や接客サービスも悪く、二度と泊まらないと言っている方もいました。赤字を解消するため、一流コックと契約するなど、税金で賄っている施設なので、経営を良くしてほしいです。

A 2月から、前料理長の成田さんに来てもらっています。接客は、何回か研修しています。
Q レークサイド桜岡温泉保養施設の接客について、研修もいいですが、接客チェックシートを活用すれば、簡単に笑顔の接客ができると思います。

A 参考にします。
Q 最近、剣淵町を訪れる人が増えていますが、レークサイド桜岡温泉保養施設の宿泊する部屋が少ないと思います。内装改修することですが、部屋数を増やしたりする計画はありますか。

A 国際観光地づくり推進事業など交流人口が多くなると、レーク

サイド桜岡温泉保養施設の収容数が足りないのは認識しています。現在、いろいろな方向を模索しておりますので、何か決まりましたら報告したいと思っています。

◆商工・観光関係

Q 購買促進プレミアム商品券の2回目の販売の時、買えなかった人がたくさんいましたが、逆に大量に購入した人もいたようです。販売方法を見直した方が良いと思います。

A プレミアムの内容をよく知らなかったかと思いますが、販売するのは町民及び町内事業所に勤務する方だけで、家族代表者が購入できるようにしました。



□ 国際観光地づくり推進事業に注目しています。サハリン、タイなど世界に目を向けることは、これからの子どもたちのためにも良いことだと思います。地道

な事業になると思いますが、継続することが大切だと思います。
Q 国際観光地づくり推進事業には、子どもたちの未来や、青年たちのために文化的な活動、経済的活動の具体的ビジョンが打ち出せるように望みます。組織委員会も各団体の長などの構成ではなく、違う選出方法を考えた方が良いのではないかと思います。

A 外国人の受入れは、積極的な事業を考えています。ペルーは毎年の交流は難しいですが、写真展を開催することや、ロシアのアニワ市は、北海道の紹介で昨年は道・サハリン州市民交流会議に参加してきました。今年は、アニワ市からの交流団が来道する年なので剣淵町に来町してもらいたいと思っています。

Q 国際観光地づくり推進事業で外国人の受け入れを、道北各地のつながりを持たせる体制がとることができればと思っています。昨年は下川町が麵サミットを行っていました。

A 絵本の館、アルパカ牧場、サフォークランド、塩狩記念館などをつなげるのも観光の一つです。体験型観光では、剣淵川の

川下りはアマゾン川のように感じる方もいるようです。

Q 国際観光地づくり推進事業について、内容を教えてください。

A 観光客に町を知ってもらおうことです。現在はタイからの観光客が大半ですが、タイのマスコミ関係にPRに来てもらっています。道の駅を免税ができるようにしたいと考えています。タイの旅行会社の方が民泊を希望していますので、コンサルなどを入れながら勉強していきたいと考えています。

Q 剣淵町の観光大使は何人いますか。大地康雄さん、ビバマルシェなどの団体でもいいと思います。中田翔選手、マツダ、カルビーが広島県なのでその辺とつなげられれば面白いと思います。

A 現在の観光大使は井下さん一人ですが、広島とは良いつながりができる気がしています。みなさんにも協力してもらって広がればよいと思っています。

Q じんじん2のロケは、剣淵で行われますか。

A 大地康雄さんふんする銀三郎の故郷として雪が残る時期、4

月上旬くらいだと思いますがロケに入ってくる予定です。じんじん3も足利編として10月に克蘭クインする予定です。

Q 町外の方に、眺望の丘のバス停の管理をきちんとした方がよいと言われました。

A 「じんじん」の撮影時、中古のバス停を使用したため、古くなったと感じると思います。

Q じんじんはDVD化しないのですか。

A スローシネマ方式で現在も文化ホール等で放映されているからです。じんじん2が克蘭クインすればDVD化になるそうです。

教育関係

◆学校関係

Q 小学校敷地内の伐採する白樺は、約38年前、授業中に植えた記念植樹かもしれませんので、切る前に歴史を調べてみてはどうでしょう。

A 小学校統合の記念植樹かもしれませんが、切る前に写真を撮っておきます。

Q 高校で取得した農場は、暗渠

や、土壌は大丈夫ですか。

A 取得した農地は、ほ場整備を行っており、水田から現在は牧草地となっていました。今後5年程度輪作を行いながら、土づくりをしていく予定です。実習用地は、畑作、野菜の作付、農業機械の操作の実習スペース、生徒の実習圃場、体験交流スペースなどを設けることを計画しています。

Q 高校の介護福祉士や各種検定などの資格取得に対して助成するとありましたが、内容について教えてください。

A 高校の生徒募集のPRとして、新たに社会に出るための介護福祉士の国家試験や農業技術検定などの各種検定の受験料を助成します。道内の多くの職業高校でも実施しています。

Q 子どもが少なくなってきた中、小学校に図書館司書を配置してもらえたいのはありがたいですが、学力や社会生活の面も身に付くよう、力を入れていきたいです。

Q さぬき市の交流について、小学生の人数が少なくなっています。いつまで続きますか。

A 志度町が合併し、さぬき市となった際、交流中止の申し出がありました。剣淵町がお願いして続けてきている経緯があります。町でも模索していますが、学校の先生が引率として関わる

小学校交流の側面もありますし、20年前と比べて働いている家庭が多いので、いろいろな方法を検討できればと思います。

Q 多目的広場の周りのネットから突き出た木を保護者会で切った経緯があります。時期になると落葉も多いのでネットより高い木の枝払いをお願いしたい。

A 小学校外数カ所の伐採を予定していますが、多目的広場も対応したいと思います。

【その他】

Q 武道館のシャワー室が利用されていなくて、トイレに改修し、便器を増設してもらえませんか。

A 現場を確認して検討します。

Q 町民映画会実行委員会で映画を上映する経費節減のため、程度の良いプロジェクターを買っていただきたい。

Q 西町、緑町の子供会は、児童

の半分が集まっているが、一世帯一子供会になっているところもある。合同でできないか町や教育委員会で話してもらえませんか。

A 基本的には子供会育成連合会で話してもらえればと思います。

Q 少年団についても子供が減ってきて存続が難しくなってくると思うので、少年団の本部一括でスポーツ保険に加入するなど効率化をお願いしたい。

A 少年団も子供会と同じで本部に助成していますので、少年団で検討していただきたい。全体でできることもあると思いますので、相談していただきたい。

◆道路関係

□ 音無川の雑草除去は、野ネズミや、農作物の被害も少なくなくと思うので、継続してほしい。

Q 集中豪雨などの災害時に使用するポンプ車の払い下げの情報がありませんので、取得してほしいです。

A 元町には移動式のポンプを用意しましたが、ポンプ車の払い下げについては検討します。

Q ポンプ車や発電機は、優先的に借り入れできる契約方法があると聞いたので、災害時に優先的に回してもらえるようにして下さい。

A 申し込み順なので、建設課で早めにポンプを確保しています。優先的な契約については調べてみます。

Q 音無川環境整備工事を、上流の合流地点まで延長してもらえませんか。

A 下流から施工していますが、予算の範囲内で行います。

Q 町道や河川用地にかなりの老木がありますが、倒木でぶつかったりした場合、町で弁償してくれませんか。土別市では倒木で事故が起きると弁償するそうです。

A 調査して町有地の枯れ木等は処理します。危険箇所がありましたら、ご連絡ください。

Q 6線と11号の先の神社通りの道路幅が狭いため、農業機械で交差するのが難しく、道路から落ちる人もいます。待避所を3か所程度作ってほしいです。

A 標識を設置します。
□ 4線7号の交差点で、以前事

故があり、止まれの標識がつけましたが、4トン車ではぶつかるような位置のため支障があります。

Q NTTと健康センターの間の歩道の除雪を、子どもの通学時だけでも行ってもらえませんか。
A 交差点付近は、できるだけ広く除雪するよう指示したいと考えています。

Q セイコーマートと中学校の間の道路が、雪が多く、危険な状態です。安全のために今後もしめ細やかな除雪の維持をお願いします。

A 中学校からも連絡がきており、車と通学バスの乗り入れが危険なので早急に対応します。

Q 今年は雪が多く、雪が吹き込みやすい地域は通行ができなくなるので、除雪を道路の端まで広げてもらえませんか。

A 持ち帰り検討します。

Q ここ数年、除雪車を更新していますが、更新の基準などありますか。北海道の払い下げ車両を購入することも考えられると思います。

A 導入後15年以上経過してい

る車輛を更新していますが、10年以上経過すると修繕料が高くなります。国庫補助の対象になるので、経過年数と補助金枠を見ながらできるだけ使用年数を伸ばすよう更新しています。

Q 農地・水保全事業で町道の草刈りをしていますが、スノーポールが曲がっていたり、倒れており、農業機械が破損して危険です。建設課に言っても対応してくれないので、これを機会に町道の管理をきちんと行ってほしいです。また、除雪業務が終わった時点で、スノーポールの状態を町と業者で確認し、修繕するべきだと思えます。

A そのように点検します。

Q なぜ除雪しない道路にスノーポールを設置するのですか。

A 確認します。振り替えることも可能か検討します。

Q 除雪で橋りょうのフェンスや欄干、懸垂ポールなどが損傷しています。橋りょうを長寿命化させるのであれば、除雪の際に破損させた場合は業者に修繕させるのが当然だと思います。

A マンホールの蓋や縁石が破損した場合は業者が修繕していま

すが、現状を確認し検討します。
□ まちづくり懇談会に出されたことが、各課に伝わっていないように思います。また、以前、排水の関係で建設課に行きましたが、要望などは町長まで伝えしてほしい。

◆公営住宅関係

Q 元町公営住宅の建て替え予定はありますか。

A 公営住宅のマスタープランを修正して、1棟4戸の住宅に住み替えしていただき、解体していきたくと考えています。解体後は住宅が不足しますが、財政状況を見ながら建設を検討していきたいと考えています。

◆水道関係

Q 西岡地区水道組合の施設を撤去したいと思っていますが、水圧の調査などで個人負担も多くなっていることから、町の補助をお願いします。

A 検討します。

Q 旧北西地区水道組合の施設撤去は、どうなりましたか。

A 地権者の理解が得られたので、平成28年度に滅菌室や配管な

どを撤去します。

Q 4月から水道料金が5%上がりますが、旧北西地区水道組合の水道料金は激変緩和中なので、いきなり2段階上がるのは困ります。

A 平成23年度の料金改定から現在までの消費税や経済情勢の変化に伴い、上下水道事業運営審議会からの答申により改定いたしますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

環境・生活関係

◆ごみ関係

Q 紙おむつの処理は、腐らないものなので、どう処理してしま

A 紙おむつだけを、愛別町で焼却処理できるよう委託契約しています。個人の場合は、最終処分場に持ち込むのが一番良いかと思えます。

保健・福祉・医療関係

◆保健・福祉関係

Q 社会福祉協議会の実践計画がありますか、町として具体的に

どのようにしたいと思っていますか。

A 社会福祉協議会が発展するよう積極的に実践してもらいたいので、企画立案、実践ができる人材の経費など、補助することになりました。また、他市町村では、グループホームなどの事業所を持っていますので、一考の余地があると思っています。

Q ひらなみ荘の待機者は減りましたか。施設の増床など、将来の見通しを立てる必要があると思

A 介護保険法の改正後、要介護3以上の方しか入所できないようになりましたので、待機されている方はそんなにいないと思います。施設は剣淵北斗会が運営しているので、現在は、待機されている方と、施設の増床については問題ないように思っています。

◆医療関係

Q 剣淵調剤薬局で待ち時間が少なくなるよう、診療所から処方箋をファックスしてくれませんか。

A 現在でも調剤薬局に処方箋をファックスできることを案内していますし、患者さんから申し出があればファックスしています。

Q 町立診療所の新しい医師はどんな人ですか。

A 南富良野町の幾寅診療所から稲田浩先生という医師が来られます。53歳の奈良県出身で専門は内科と小児科です。

Q 診療所に行きましたが、対応が悪いと感じています。医師に対する評価も、町長と町民では開きがあるように感じます。これからの医療行政の進め方について教えてください。

A 医師によって考え方の違いがあると思いますが、訪問診療、学校医、ひらなみ荘での診察の業務は継続したいと思っています。患者との接点の持ち方については、患者を抱え込まないよう、重病など疑義がある場合は、速やかに上部の病院等に紹介するなど、赴任時に町民からの要望についてお話ししたい。

Q 住民が主導で、剣淵の健康医療システムを確立すると全国的に評価されるのではないでしょ

平成27年度 町長と語る 女性懇話会

女性の力でまちを元気に！

うか。住民が町外の病院にかかっているのは町の負担となり、需要と供給の関係を作る必要があると思います。

A 入院病棟がなく医師を探すのは厳しい状況があり、後任の医師が決まってよかったです。長くいてもらえるのではと思いますので信頼関係を作りたいと考えています。

□ 町立診療所の澤田先生はいい先生だったので残念です。

□ 私は町外の病院に通っていますが、町内で医療や福祉を維持できるよう期待します。

3月18日、町民センター2階実習室で町長と語る女性懇話会が開催され、12名の参加者からの要望・質問に町長が答えました。会議の結果は、次のとおりです。

【総務関係】

Q まちづくりの窓口相談はどのくらいですか。

A 町づくり観光課が窓口です。絵本の館・町民センターに町長への手紙が用意されているので、箱の中に入れてほしい。

□ LED防犯灯を設置してほしい場合はどうしたらいいですか。剣静橋を過ぎると5線と4線道路の街灯がないので、子どもたちが怖くて通れないと聞きました。

A 自治会長から町に要望して下さい。去年は元町から要望があり設置しています。設置費用は町で負担し、電気料は自治会負担になります。

Q 道北バスの定期便バスの東研修館前停留所の名前を、「けんぶち道の駅前」に改名できませんか。また、急行バスの時刻表では、剣淵町内は2つしか表示されていないので、細かく表示するようにできませんか。

A 地域公共交通会議などで、要請してみます。

Q 町民センターの鍋の蓋がちぐはぐなので揃えてほしい。

A 外に持ち出した時に紛失等しているの、今後、貸出用等を検討します。

【農業関係】

Q 土別の農業改良普及員に試作品を作ってもらいましたが、加工センターで惣菜加工のために使わせてほしい。

A 加工センターでは、惣菜の製造許可は取得していません。2〜3月は、町民のみなさんが食のふる里館を利用できるように調整していますので、ご理解願います。

Q 食のふる里館を土、日曜日に使用できませんか。

A 基本的にできません。
□ 空冷式冷凍冷蔵庫の入れ替えをする際、加工センターの冷蔵庫をきれいに掃除してほしい。

【商工・観光関係】

Q プレミアム商品券回収率は？忘れてしまうお年寄りがいるので期間を延ばせないですか。

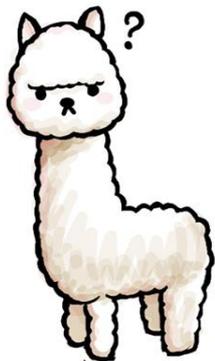
A 99.9%の回収率です。期間は現在認可を得て6か月を超えることもできますが、商工会に伝えます。

□ 去年、プレミアム商品券を2回買えない人がたくさんいたので、買えるようにしてほしい。

A 商工会に委託しているので、確認します。

□ タイからの観光推進事業を具体的に教えてください。

A 平成27年度から上川総合振興局と一緒に取り組んだ事業です。歌登に来たタイの人がアルパカ牧場に問い合わせなどしてタイの旅行会社との繋がりができて、旭山動物園・アルパカ牧場・歌登のラインができ、現在は町内の食堂で昼食を取ったりしています。



【福祉・健康関係】

Q がんセンターでの乳がん・子宮がん検診は補助金があります

が、厚生病院で受診する乳がん
検診等には補助金は出ないので
すか。

A がん検診センターでは、要精
査者の受診後の調査、未受診者
の受診勧奨や連絡等を行って
いるため業務を委託しており、他
の病院では補助金は出していま
せん。

Q 生ごみ収集を、生ごみ袋も弱
いので夏期だけでも週2回でき
ませんか。また、コンポスター
の助成はしていますか。

A 生ごみ収集は、収集車や収集
体制などから週1回しかできな
いため、コンポスターを購入し
ていただいて、肥料にしてもら
うのが一番良いと思っています。
なお、現在は、コンポスターの
購入助成は行っておりません。

Q 認知症の人が増加したり、認
知症になったことで事件なども
起きています。認知症を予防す
ることができませんか。また、
自分でできる認知症気づきチエ
ックシートなど町民に発信して
ほしいです。

A 地域包括支援センターでは、
該当世帯を訪問し、世間話など

をしたり衰えを発見したりして
います。不安な場合は、自分や
家族の方でも地域包括支援セン
ターに連絡して下さい。健康体
操など、体を動かすことも予防
になります。

【その他】

Q 大通りは歩道を除雪していま
すが、ウシロサービスから診療
所までの道路は、冬期間、歩
場所がないので、歩道を確保し
てほしい。

A 現状では、小型のロータリー
除雪機がないので計画的に除雪
機の導入を検討したい。



剣淵町キャンペーンガール

ぷっちなが行く!

「ぷっちなの小部屋」

<http://vir2.eolas.co.jp/puchi-na/>

★ぷっちな活動記録★

H28. 3. 下旬～4 月中旬 春休み♪

